

公開	可	・	否
公開時期	1庁議後の記者会見	2()	

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市長公室 ひと・まち連携課

付議区分	予定
付議事項	「つくばの未来を考える市民ミーティング ー科学の次に何がくるー」の開催について
事案要旨	<p>1 概要</p> <p>つくば市は、筑波研究学園都市建設の閣議了解から50余年が過ぎ、これまで科学技術がまちづくりの核となってきた。これから更に、つくばが成熟した都市に成長し、市民がこのつくばに愛着を持っていただき、未来を担う子どもたちにとって何が必要かを考えていく必要がある。それは、文化・スポーツ・芸術・自然・環境などであり、人の心や体を豊かにしてくれるものである。</p> <p>今回は、その中でもスポーツに軸足を置き、ともにつくばの未来を考えるための、「つくばの未来を考える市民ミーティング ー科学の次に何がくるー」を開催する。</p> <p>2 日時 平成27年5月31日(日) 13:30～</p> <p>3 場所 筑波大学 大学会館講堂</p> <p>4 内容</p> <p>13:00 開場</p> <p>13:30 開会・あいさつ</p> <p>13:40 講演(筑波大学長, つくば市長, つくば青年会議所理事長)</p> <p>14:25～14:40 休憩</p> <p>14:40 パネルディスカッション</p> <p>コーディネーター: つくば市教育委員会委員長</p> <p>パネラー: 筑波大学長, つくば市長, つくば青年会議所理事長, NPOつくばフットボールクラブ代表</p> <p>15:30 閉会</p> <p>5 主催</p> <p>「つくばの未来を考える市民ミーティング」実行委員会(5月27日設立) (筑波大学長, つくば市長, つくば市教育委員会委員長, つくば青年会議所理事長, 今川医療福祉グループ会長)</p>

(様式2)

No. 2

公開	可	・	否
公開時期	1庁議後の記者会見 2()		

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市長公室 つくば市東京事務所 経済部 産業振興課

付議区分	予定
付議事項	「つくば企業誘致 Week in アキバ」の開催について
事案要旨	<p>1 目的 首都圏の企業に対して、筑波研究学園都市としての知名度や研究所・大学等との連携、都内及び北関東圏との良好なアクセスなど、つくば市の企業立地における優位性をアピールし、市内への企業立地を促進する。</p> <p>2 日時 平成27年6月1日(月)～5日(金) 11月25日(水)～12月1日(火) (土日を除く5日間) 10:00～17:00まで(12:00～13:00除く)</p> <p>3 場所 つくば市東京事務所内 ミーティングスペース</p> <p>4 内容 ・立地用地PR: UR都市機構, 茨城県, 日本自動車研究所, 民間企業等 ・産学連携PR: 産業技術総合研究所, 筑波大学等 ・定住促進PR: 教育日本一, 子育て環境等</p> <p>5 周知方法 つくば市ホームページ ダイレクトメール等発送対応: 約1,000通 日刊工業新聞広告掲載 メールマガジン配信: 約9万件 (UR都市機構, 日本立地センター, 日刊工業新聞)</p> <p>6 支援機関 後援: 茨城県, UR都市機構 協力: 産業技術総合研究所, 筑波大学, 日本自動車研究所, 日本立地センター, 日刊工業新聞</p>

公開	<input checked="" type="radio"/> 可	・	<input type="radio"/> 否
公開時期	1) 議後の記者会見	2()	

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市民部 市民活動課

付議区分	予 定
付議事項	「第65回社会を明るくする運動つくば市大会」の開催について
事案要旨	<p>1 目的 全国的な「社会を明るくする運動」に参加することで、犯罪や非行のない明るい社会づくりを目指す。 (全国強調月間 平成27年7月1日(水)～7月31日(金))</p> <p>2 日時 平成27年7月5日(日) 10:30～12:00(予定)</p> <p>3 場所 つくばサイエンスインフォメーションセンター 3階大会議室</p> <p>4 内容 ①つくば市大会推進委員長挨拶 つくば市長 市原健一 ②内閣総理大臣メッセージ紹介及び伝達 ③講演 水戸保護観察所長 大澄 穂高氏 テーマ 社会を明るくする運動について ④街頭啓発活動 つくばセンター地区</p> <p>5 主催 第65回社会を明るくする運動つくば市大会推進委員会</p> <p>6 共催 つくば市更生保護連合会, つくば市人権擁護委員連絡会 つくば市青少年相談員連絡協議会 青少年を育てるつくば市民の会 つくば市民生委員・児童委員連絡協議会</p> <p>7 参加者 共催団体会員 70人程度</p>

(様式2)

No. 4

公開	可・否
公開時期	1) 庁議後の記者会見 2()

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
環境生活部 環境都市推進課

付議区分	予定
付議事項	「第4回つくば環境スタイルサポーターズの集い」の開催について
事案要旨	<p>1 目的</p> <p>「つくば環境スタイルサポーターズ」は、気軽に楽しく参加できるエコな活動を提示することにより、会員が自主的に活動する意識の醸成を図るため、平成24年に発足した組織であり、現在の会員数は、個人会員が約7,000名、事業所会員が約250団体となっている。</p> <p>この「サポーターズの集い」は、サポーターズ会員相互の交流と各種環境活動のPR等を目的として開催する。</p> <p>2 日時 平成27年6月24日(水) 13:00～15:30(受付 12:30～)</p> <p>3 場所 市庁舎 会議室201, 職員研修室</p> <p>4 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくばモビリティ・交通研究会「平成25・26年度成果・分析結果報告」 ・エコドライブ講習会 ・グリーンカーテンキャンペーン参加者へゴーヤの苗配布 ・サポーターズ事業所会員の環境活動PR <p>5 参加見込者数 約200人(サポーターズ個人会員, 事業所会員)</p> <p>※ 平成26年度は、約140名参加(ほかに、事業所会員5団体が出展)</p> <p>6 参加要件 サポーターズ会員</p> <p>※ サポーターズ会員以外の方でも、入場は可能。</p> <p>また、入会を希望する方は、当日入会も可とする。</p>

公開	可 ・ 否
公開時期	1) 庁議後の記者会見 2()

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
保健医療部 健康増進課

付議区分	予定
付議事項	「つくばde子育てすくすくメール」配信事業について
事案要旨	<p>1 経緯 国において、少子化対策の強化を図るため、結婚から妊娠・出産、育児まで切れ目のない支援を行うことを目的に「地域少子化対策強化事業交付金」が創設された。 茨城県では、この交付金を活用しモデル事業として「きずなメール」の導入を図り、市町村に意向調査を行い、つくば市他9市町村が選定されたものである。(大子町, 城里町, 下妻市, 河内町, 茨城町, 古河市, 美浦村, 龍ヶ崎市, 取手市)</p> <p>2 概要 妊婦や乳幼児の保護者が、安心して妊娠・出産・子育てができるよう妊娠期から出産後まで、母子保健や子育て支援等に関する情報を県がメールで提供する。 これに併せてモデル事業として市では、イベントや月齢に応じた子育て情報の配信や妊娠期からの孤立した子育て予防と健康で充実した妊娠・出産の時期を過ごしてもらえよう、子育て支援等の情報を同時に発信する。 配信事業委託先は、県が委託先としているNPO法人「きずな・メールプロジェクト」である。</p> <p>3 対象者 妊婦及び3才未満の乳幼児の保護者</p> <p>4 配信回数 妊娠期：毎日 子育て期：生後0日～100日…毎日, ～1才誕生日…3日に1回, ～2才誕生日…7日に1回, ～3才誕生日…14日に1回</p> <p>5 登録 インターネットによる個人登録(登録無料)</p> <p>6 経費 茨城県の事業として実施するため、導入にかかる費用は全て県負担, 2年目以降実施する場合の費用等は全額市負担(約144万円)となる。</p> <p>7 開始時期 平成27年7月1日</p>

(様式2)

No. 6

公開	可	否
公開時期	1庁議後の記者会見	2()

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名

経済部 産業振興課

付議区分	予定														
付議事項	つくばプレミアム商品券事業の実施について														
事案要旨	<p>1 目的</p> <p>地域における個人消費を喚起させ、回復の遅れている地域経済を活性化させるため、総額6億6千万円(55,000セット)規模のつくばプレミアム商品券事業を実施する。</p> <p>2 商品券概要</p> <table border="1"><tr><td>販売期間</td><td>6月10日(水)～売切れまで。先着順。</td></tr><tr><td>販売金額</td><td>1セット1万円(1人5セットまで購入可)</td></tr><tr><td>セット内容</td><td>額面12,000円(1,000円券×8枚+500円券×8枚の16枚綴り)</td></tr><tr><td>販売対象者</td><td>H27.4.1時点で18歳以上の市内在住・在勤・在学者</td></tr><tr><td>購入方法</td><td>①購入申込書と②本人確認ができるものを各販売所に持参</td></tr><tr><td>販売場所</td><td>本庁舎, 大穂庁舎, アッセ, 西武, JA各支店・支所計15か所</td></tr><tr><td>使用期間</td><td>6月10日(水)～10月31日(土)</td></tr></table> <p>3 「いばらきKids Clubカード」「いばらきシニアカード」の利用</p> <p>カードを提示すると、1セットのみ8,000円で購入が可能</p>	販売期間	6月10日(水)～売切れまで。先着順。	販売金額	1セット1万円(1人5セットまで購入可)	セット内容	額面12,000円(1,000円券×8枚+500円券×8枚の16枚綴り)	販売対象者	H27.4.1時点で18歳以上の市内在住・在勤・在学者	購入方法	①購入申込書と②本人確認ができるものを各販売所に持参	販売場所	本庁舎, 大穂庁舎, アッセ, 西武, JA各支店・支所計15か所	使用期間	6月10日(水)～10月31日(土)
販売期間	6月10日(水)～売切れまで。先着順。														
販売金額	1セット1万円(1人5セットまで購入可)														
セット内容	額面12,000円(1,000円券×8枚+500円券×8枚の16枚綴り)														
販売対象者	H27.4.1時点で18歳以上の市内在住・在勤・在学者														
購入方法	①購入申込書と②本人確認ができるものを各販売所に持参														
販売場所	本庁舎, 大穂庁舎, アッセ, 西武, JA各支店・支所計15か所														
使用期間	6月10日(水)～10月31日(土)														

(様式2)

No. 7

公 開	(可) ・ 否
公開時期	1) 庁議後の記者会見 2()

平成27年5月29日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名

経済部 産業振興課

付議区分	予 定
付議事項	つくば市トライアル発注認定制度 認定事業者の募集について
事案要旨	<p>1 趣旨</p> <p>市内ベンチャー・中小企業の販路開拓を支援するため、つくば市トライアル発注認定制度を開始する。</p> <p>本制度は、市内企業の優れた新商品及び新役務(サービス)を市が認定しPRを行うほか、認定商品の一部については市の機関が試験的に購入し評価することにより、製品の改良・製品力(技術力)向上に繋げるものである。</p> <p>※茨城県内の市町村では初の導入となる。</p> <p>2 対象となる事業者・商品等</p> <p>市内に本社または主たる事業所を有する中小企業者</p> <p>市内で開発され、製造または販売されている、発売開始から5年以内の新商品・新役務で、市の機関での用途が見込まれるもの</p> <p>3 募集期間</p> <p>平成27年6月1日(月)～6月30日(火) 17:00必着</p>

公開	可 ・ 否
公開時期	① 庁議後の記者会見 2()

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
まちづくり推進部 交通政策課

付議区分	予定
付議事項	つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例普及イベント「自転車のまち つくばを楽しもう！」の開催について
事案要旨	<p>1 目的 平成26年4月に「つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」(以下、「自転車安全利用促進条例」)を施行しており、本条例の普及広報活動の一環として、「自転車のまち つくばを楽しもう！」を開催する。 本イベントは、自転車安全利用促進条例についての理解を深め、安全かつ適正な自転車利用を啓発することを目的とする。</p> <p>2 内容 市中心部のペDESTリアンデッキの自転車実走及び自転車に関する著名人を交えてのトークセッションを行う。 ①ペDESTリアンデッキ実走 75名 ②トークセッション 250名 ③その他 自転車シミュレータ体験や点検等のブース出店 ①, ②は事前予約必要</p> <p>3 日時 平成27年7月26日(日) 9:30~11:40</p> <p>4 場所 つくばカピオ(ホール)他</p> <p>5 参加対象者 市内在住・在勤・在学の方(ペDESTリアンデッキ実走参加者は小学1年生以上で自転車での道路走行が可能な方。ただし、小学4年生までは保護者同伴のこと。)</p> <p>6 周知方法 市ホームページ及びチラシ配布</p> <p>7 応募方法 応募フォームに必要事項を記入の上、ファックスまたはメールにて6月9日(火)から7月8日(水)までに交通政策課へ応募する。</p>

公 開	可 ・ 否
公開時期	① 庁議後の記者会見 2()

平成27年5月29日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名
教育局 健康教育課

付議区分	予 定
付議事項	学校給食における，G8サミット参加国のメニュー提供について
事案要旨	<p>1 趣旨</p> <p>平成28年6月に日本で開催予定の，主要国首脳会議（G8）については，つくば市での関係閣僚会合の開催に向けて，茨城県とつくば市が協力して誘致推進に力を入れているところである。</p> <p>そこで，小学生や中学生に国際的な会議が開かれることや参加国の食文化などに少しでも興味を持ってもらうことを目的に，参加国を代表する料理を学校給食で提供する。</p> <p>2 今後の予定</p> <p>(1) 実施月</p> <p>平成27年6月～11月まで（8月を除く。）</p> <p>※提供開始日：6月5日（金）</p> <p>(2) 実施内容</p> <p>主要各国を代表する料理の中から，各給食センターの栄養士が選び学校給食用にアレンジして，日本を除く7か国の料理を1か国につき1回ずつ提供する。</p> <p>(3) その他</p> <p>G8は，平成27年6月のドイツ（シュロス・エルマウ）サミット開催時に，日本での開催地が発表され6月以降に関係閣僚会合開催地が順次決定される予定である。</p>

(様式2)

No. 10

公開	可	否
公開時期	① 庁議後の記者会見 2()	

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
消防本部 北消防署

付議区分	予定
付議事項	茨城県防災航空隊と合同による筑波山登山道の防災ヘリによるピックアップポイント調査について
事案要旨	<p>1 目的 登山者の転落・転倒等の事故，急病等により発生した傷病者を安全かつ速やかに救出し医療機関に搬送するために，地上での活動隊と防災航空隊との連携を確実にする。</p> <p>2 日時 平成27年6月22日(月) 9:30～14:00 予備日 6月25日(木)</p> <p>3 実施者 茨城県防災航空隊職員(8名)，北消防署・筑波分署職員(15名)</p> <p>4 内容 調査員を2班に分け，御幸ヶ原コース，白雲橋<small>しらくも</small>コース，おたつ石コースの各コースを登ぼり，危険箇所及び防災ヘリによるピックアップポイントの再確認調査を実施するもの。(今年で6回目の実施となる。)</p> <p>5 平成26年中における筑波山での救急搬送要請 29件(内防災ヘリ要請7件)</p>

公 開	可	・	否
公開時期	1	庁議後の記者会見	2()

平成27年5月29日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名
農業委員会事務局 農業行政課

付議区分	予 定
付議事項	「農地再生チャレンジ事業」じゃがいも収穫イベントの開催について
事案要旨	<p>1 目的</p> <p>「農地再生チャレンジ事業」は、市内の耕作放棄地の解消及び再生と有効利用を図るため、農業委員が中心となり、JA等関係機関が連携して野菜や花などを栽培し、市民を対象とした収穫イベントを開催する。農地の大切さや、収穫の喜びを実感してもらう。</p> <p>また、再生した農地を、担い手農家に引き継いでいくものである。</p> <p>2 日時 平成27年6月27日(土) 9:30~12:00 荒天延期6月28日(日)</p> <p>3 場所 筑波地区水守地内(クリーンセンター西側 約500m先の畑)</p> <p>4 内容 じゃがいも40aをメインに、ひまわり、金魚草を参加者に収穫体験をしてもらう。(参加費無料)</p> <p style="padding-left: 40px;">*今年度の耕作放棄地再生面積 : 約80a</p> <p>5 参加者 1,200人予定(H26年度参加者 1,200人)</p> <p>6 主 催 つくば市、つくば市農業委員会</p> <p>協 力 JAつくば市, JAつくば市谷田部, 農業改良普及センター</p> <p>7 農地再生実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H24 茎崎地区(約1haの畑) ・H25 谷田部地区(約50aの畑) ・H26 桜地区(約80aの畑)

公 開	可	・ 否
公開時期	1) 庁議後の記者会見	2()

平成27年5月29日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名
市長公室 シティプロモーション室

付議区分	報 告
付議事項	「フックン船長」ポロシャツの作製について
事案要旨	<p>1 趣旨</p> <p>つくば市イメージキャラクター「フックン船長」の認知度向上及び“オールつくば”で行うシティプロモーションの気運醸成を目的として、オリジナルデザイン・プリントのポロシャツを作製し、職員向けに販売した。市役所クールビズ期間中、職員等に着用してもらうことで、上記目的とともに業務の快適化に寄与する。</p> <p>2 仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリント場所は肩口1か所 ・サイズはSS, S, M, L, 2L, 3Lの6種 ・ベース色は“つくば、ホンモノ！”に合わせ黄、桃、青、緑、紫と白色を加え6色 <p>3 今後の事業展開</p> <p>(一社)つくば観光コンベンション協会を通して一般向けの販売も行う。</p> <p>ポロシャツの他、すでに作製・販売しているキーホルダー及び携帯ストラップについてもPRに努め、さらに、新たなキャラクターグッズの作製についても検討する。</p>

公開	可	・	否
公開時期	1 庁議後の記者会見	2 ()	

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
環境生活部 環境都市推進課

付議区分	報告
付議事項	「つくばモビリティ・交通研究会」の活動報告について
事案要旨	<p>1 研究会の概要</p> <p>つくばモビリティ・交通研究会は、つくば環境スタイル“SMILe”の「Mobility Traffic (モビリティ・交通)」に位置づけられた取組として、平成25年8月、筑波大学、国土交通省国土技術政策総合研究所、つくば市により設立した。</p> <p>この研究会では、スマートフォンやカーナビゲーションなどの情報通信技術 (ICT) により取得できる鮮度の高い人の移動情報 (動線データ) と市などが保有する各種統計情報 (基礎データ) を組み合わせ、市域の都市活動 (人の動き) を把握する手法及び人の動きに起因するCO2排出量の見える化やモニタリング手法を明らかにし、持続的に実行可能なPDCAサイクルの運用モデルの確立を目指して活動している。</p> <p>2 平成25年度及び平成26年度の活動内容</p> <p>都市活動に関係した市の各施策で活用する資料として、導線データと基礎データとを組み合わせ、地図を重ねることで、人の動きの可視化・分析を行い、その結果を取りまとめた。</p> <p>【データ収集及び分析内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンアプリを用いたプローブパーソン調査の実施 <ul style="list-style-type: none"> ※ プローブパーソン調査とは、スマートフォン等のGPS端末とWebを用いて、人の交通行動を記録する調査のこと。 ・公共交通を用いた公共施設までの所要時間の算出 ・つくバスのサービス状況の可視化 ・つくバス・つくタクの利用エリアの可視化 ・筑波山観光入込客数の算出 <p>3 活動内容の広報等</p> <p>市ホームページで公表するとともに、6月24日 (水) に市役所で開催する「つくば環境スタイルサポーターズの集い」においても発表予定である。</p> <p>また、学協会主催のセミナーで発表するなどのアウトリーチ活動を実施している。</p>

公開	可	否
公開時期	①庁議後の記者会見 2()	

平成27年5月29日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
環境生活部 危機管理課

付議区分	報告
付議事項	ジョギングパトロール (ジョグパト) 社会実験アンケート結果について
事案要旨	<p>1 趣旨</p> <p>平成26年度に、茨城県警察本部、つくば中央・北警察署、茨城県防犯協会、つくば中央・北地区防犯協会とつくば市で実施したジョギングパトロール (ジョグパト) 社会実験の効果を検証し、今後の防犯活動の参考とするため、アンケート等を実施した。</p> <p>2 概要</p> <p>ジョギングやウォーキング、ペットの散歩などの機会を通じて行う、地域のパトロール活動で、①子どもや女性を対象とした犯罪等の予防 ②市民の犯罪不安の低減 ③市民の防犯意識の高揚と防犯活動への関心の醸成を図ることを目的とし実施した。</p> <p>3 これまでの経過と今後の予定</p> <p>市内全域から参加者を募集した結果、281名の方の参加が得られ、アンケートを実施し、効果の検証等を行った。</p> <p>アンケートの結果から、防犯意識の高揚や、活動の気軽さから継続意志を持つ参加者が多いこと、活動中に近所の人や小学生と挨拶を交わすなど地域コミュニティが活性化されるなど、様々な効果が得られたことから、平成27年度以降は、つくば市が主体となり警察や関係機関と連携して、事業を継続することとした。</p>

公開	Ⓜ	・	否
公開時期	① 庁議後の記者会見 2()		

平成27年 5月29日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名
まちづくり推進部 交通政策課

付議区分	報 告
付議事項	平成26年度「つくバス」及び「つくタク」の運行実績について
事案要旨	<p>1 年間利用者数 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)</p> <p>(1) つくバス 888,032人 前年度比 81,462人増加 (110.1%) 特に、南部シャトル及び北部シャトルの利用の伸びが大きい。 年間365日運行、1便当たり換算 約7.4人の利用</p> <p>(2) つくタク 50,865人 前年度比 1,182人増加 (102.4%) 年間244日運行、1便当たり換算 約1.8人の利用</p> <p>2 利用特性</p> <p>(1) つくバス 通勤・通学等における利用が多く、つくばエクスプレスの各駅と地域間の移動手段として利用される傾向にある。</p> <p>(2) つくタク 高齢者等の利用が主となっており、医療機関への通院等に利用が多い。地域内の移動手段として利用される傾向にある。</p> <p>3 主な運行改善</p> <p>(1) つくバス 停留所新設数 2カ所 (吉沼シャトル, 小田シャトル) 「つくバスガイド」発行部数 30,000部</p> <p>(2) つくタク 乗降場所新設数 12カ所 「つくタクのご案内」発行部数 10,000部</p> <p>(3) 広報活動全般 広報つくば・区会回覧等での周知, 市ホームページ掲載 出前講座, バス車内掲示, 民間企業発行のバス時刻表への掲載, 民間のバス検索サイト(バスゲート, Route (ルウト))に路線案内掲載</p> <p>4 平成27年度の予定</p> <p>つくバス, つくタクの利用促進を図るために普及広報活動を実施する。また, 利用者の利便性を向上するために, 市民ニーズ等を把握しながら環境整備, サービスの充実を検討する。</p>